



第4回 役員・運営委員/合同会議の報告

平成27年7月23日(木) 午後7時～ 神戸地区市民センター
2階会議室 出席40名 欠席18名(大和宮司出席)



1. 村田会長挨拶

2. 平成27年度春の事業実績報告 参加者数

◆ 子どもふれあいパンづくり教室 57名 6/28(日)



● 社協のバスを使用して大幅なコストダウンを実施しました。

● 参加申し込み枠が60名で一杯になりました。午後都合の悪くなってキャンセルされた方が1組、昨年のソーセージ作りよりも参加率が高く、来年度事業の検討事案とします。

◆ 地区連絡協議会 28名 7/10(金)

● 地域課長、久保交番所長、愛宕交番所長ら4名、三重中学校長、三重高生徒指導片山先生の2名が出席されました。

● 三重中高で2,000人(80%)の生徒が自転車通学をしています。

● 三重中/三重高のマナーが向上していると思います。朝の散歩時に挨拶してくれます。(地域課長)

● 自転車を1台1台点検しています。主にライト、ブレーキ等で、ライトは自動点灯が80%になっています。

● 自転車保険への加入要請(入学時)をしています。

● 下校時の帰路を統一するのは困難と思われます。

● 先生の立哨があり、よくやっていると思います。

● 交通安全の『のぼり』は、地区の安全協会へ要望すれば入手可能です。

● 松阪市は、交通のマナーが特に悪いと思います。

● 飲酒運転など厳しく取り締まっています。

◆ グラウンドゴルフ練習 雨天で予備日開催 16名 7/14(火)

● 雨で1週間延びたのと、暑かったせいか参加者が少なかったです。今後練習(年2回)を、どのようにしていったらよいかを来年度事業の検討事案とします。

◆ 公民館事業

● 親子遊び(第1回) 34名 6/26(金) ● 健康料理教室 7名 7/6(月) ● ヨガ教室(第3回) 10名 7/10(金)

● アンケートの結果は好評であるがクラブ活動として継続するかを9月末までに決めます。

3. 平成27年度これからの事業

◆ 防犯防災部会

● 夏の夜間合同津波避難訓練 8/29(土)

● チラシ、準備分担、配布

● 簡易チラシを第五小生徒へ配布済み。本日配布した具体的な案内チラシと自治会別避難者名簿(カラー紙)を7つの

対象自治会へ全戸配布します。

● 準備/役割分担表について。各参加自治会から参加予測人員を出してもらいます。(第五小体育館収容能力の関係)

● 詳細は防犯防災部会で検討し方向づけをします。

● 体育館内での整理の為、自治会名のプラカードを準備します。

● 避難対象外の自治会は、自主防災隊/自治会4役に出席依頼をお願いします。避難の様子を見学し、改善必要点等の意見を出してもらいます。出席人数を事前に報告してもらいます。

● 秋の自治会別防災訓練の補助金について。計画書/実施報告書/参加人数のわかる資料を提出してください。

● 前記夏の夜間合同津波避難訓練は補助金の対象外です。

● 通年安全パトロール(チェックリストのコピー)を提出して下さい。

● 第五小合同備蓄倉庫の新設について。対象自治会は11月末までに結論を出してください。ドミール大津自治会は、設置を行う方向です。

● 大津町自治会は、他の3つの自治会が新設する場合には合意します。

◆ 地域環境部会

● 芝桜メンテについて。地域で協力していただける方を広報で広く募集します。(住所/氏名/TELを登録していただきます)

● 8月末か9月上旬に草取りと肥料やりを計画します。今年は大ムシが多いので注意する必要があり、対策を検討しています。

● 食の安心講演会(10:00~11:30) 9/27(日)
講師:山本栄子さん 場所:神戸市民センター2階会議室

● テーマを『子どもを対象とした食生活』のあり方として検討中です。学校/PTAへの参加要請を行います。

● 金剛川/名古須川の美化活動について。川の実態を確認し、県へ清掃を依頼します。

◆ 教育文化部会 公民館だよりで募集中

● 公民館事業・茶道体験教室 8/4(火) ● 親子遊び(2) 8/28(金)

● 村林先生の料理教室 8/30(日) ● 親子遊び(3) 9/25(金)

● 神戸地区夏祭り 8/22(土)

役割分担表の説明。現在欠席連絡のある方が2名あり当日都合が悪い場合は、早い目に事務局へ連絡して下さい。氷の購入は会長と他1名が担当します。小学校にはチラシを配布済み、回覧は8月10日頃を予定しています。

◆ 企画広報部会 … 各諸団体との協議など

● 自治会長と民生委員の意見交換会 19:00~(1h程) 8/6(木)
自治会長の仕事とは何か、民生委員の仕事とは何か、などの情報交換をどのように進めるかを検討しています。

● 広報の内容を充実していきます。

● 小学校/中学校の記事は計画通り入手、掲載していきます。

● 自治会紹介は、部田久保自治会が掲載済みで、上久保/久保町久保自治会が未提出になっています。

- 自治会情報の閲覧について。ルールを確定し、8月より閲覧できるようにします。

◆ 健康福祉部会

- グラウンドゴルフ(公民館長杯) 9/8(火)
- 敬老の日お祝い記念品の贈呈 9/21(月)
- 各自治会で対象者を調査中(17自治会提出済み 452名)です。記念品は部会で検討、タオルに決定しました。
- ふれあいの集い 10/13(火)
- カラオケ等参加していただける方を調査中(7月22日締切)です。途中経過ですが7名程の出席希望者があります。
- 和室用の椅子が不足しています。大津町に20~30席があり、上久保には30席程度あるので借用します。

4. 地域計画策定

- ◆ 部会案記入欄の作成をお願いします。
- 追加修正あれば事務局までご連絡ください。
- 部会の計画欄を部会長に記入いただき、部会で議論して事務局への提出をお願いします。
- ◆ 35協議会はずでに松阪市ホームページに掲載済みです。

5. 報告/連絡事

- ◆ 尾鷲市三木浦地区福祉委員会との交流会の受入について
 - 11月頃に徳和住民協議会と1時間、神戸まちづくり協議会と1時間程度の交流というよりは学びたいという要望です。規模はバス1台分(30~40名程)です。
 - 当地区も受け入れていただきました。(配布のパーポイント参照)
 - 受け入れについて詳細を徳和住民協議会と打ち合わせして決めます。
- ◆ 平成27年度防犯灯/掲示板・補助金の締切り
 - 平成27年度12月末、この日までに手続きが完了しない場合は、次年度での対応となります。
- ◆ 今後の会議予定について
 - 8月度事務局会議 19:00~ 8/20(木)
 - 8月度役員会/運営委員会合同会議19:00~ 8/27(木)
- ◆ 牛舎の建設に対する経過報告
 - 進展はしていない。
- ◆ 合同会議の席のあり方について
 - 発言している人の顔が見えるように円陣でレイアウトします。方向付けは、次回事務局会議で行います。
- ◆ 鶴まちづくり協議会からの依頼
 - 鶴七夕まつり(8月7日)に使う、短冊への記入のお願い。
- ◆ 健康なまちづくりシンポジウム in まつさかへの出席依頼。
 - 農業屋コミュニティ文化センター 13:35~15:30 7/29(水)

6. 部会の開催(~21:00)

☆ 自治会紹介 久保町久保自治会 山本登会長

思い出せば50余年前幼少の頃、久保へ遊びに来ていました。松阪の駅前から歩いて歩いてまた歩いて、当時は垣鼻の海会寺が松阪のはずれでした。田んぼ道を通り過ぎ、久保へ来ました。大西砂利が知り合いです。

今日では学園都市として発達し、又新しい住宅街が立ち並び、昔の面影はありません。

堀坂山をながめ金剛川を前に 古墳と八幡神社。

私の住んでいる久保町久保は、多分久保の発祥の地だと思います。昔あった久保の村の人たちの厚い人情が今も脈打っています。この町に住んで35年もう少しお世話になります。

☆ 自治会紹介 上久保自治会 村田哲也会長

【会員数】129世帯 他にアパート等15軒 【組数】11組
【地域の概要】古くは純農村地帯として水稻、麦が町の中心産業でありました。

久保中学校の校歌にも歌われているように南西に位置する笛吹山で蛸路と背を分けて中山間の地域でありましたが、昭和に入り南郷団地が開発され、三重高校、中電の変電所が出来て以降、特に住宅地の開発が急激に進み、町内の農地は大幅に宅地化がされてきました。

開発に伴い新自治会としてそれぞれ分離をしていきました。最近では、外国の方の生活が多く見られるように国際化が進んできました。

【課題】 アパート、団地が多く建ち、新旧住民の混在地域化が進みつつあるなかで、身近な問題としてゴミ出し、ポイ捨てのルール等が守られません。

朝は、小学生、中学生、高校生の通学時に、歩行者と多くの自転車が対向するため混雑があり事故を懸念する。

三重中高校生へは、定期的に先生の立哨指導がされている。

【特記】 町内には、神社が2社、庚申さん、浅間山さん、大日寺さん、行者山さん、地藏さんがあり自治会、神事講で定期的な大祭等をしている。久保古墳が、行者山の隣接にあります。

自治会の主な行事は、お正月の新年会、獅子舞の寄席、親睦旅行、資源ごみの収集、ミヅの清掃、毎月の役員会等であります。

☆ 自治会紹介 田原新町自治会 橋本勝会長

【世帯数】82(内21がアパート)正会員158名 組数 6組
【環境】神戸神社の裏手から、名古須川までの一画にあり、静かな住宅街です。昔は若い人や子供がいっぱいで、活気がありましたが、今や田原新町も名ばかり、高齢者が多い古い町になってきました。

未成年者が18名、20歳~60歳の成人が61名、60歳以上が79名と圧倒的に高齢者が多い町になってきました。

【課題】 高齢者の中でも、お一人住まいや、歩行に支障のある方など、災害が発生した場合の弱者に対する配慮をどうしていくか、避難困難者が何名見えるのか等の調査を開始したところです。

【行事】 出合いでの側溝掃除、運動広場、駐車場広場の除草作業、自主防災訓練は、毎年秋に消防署の指導を受けながら開催、親睦レクリエーションを、毎年秋に開催し小運動会を行います。老人会「祥和会」の名称で活発に活動して頂き、書道、映画会、お誕生会、輪投げ、カラオケ、グラウンドゴルフ等々を毎月行っています。